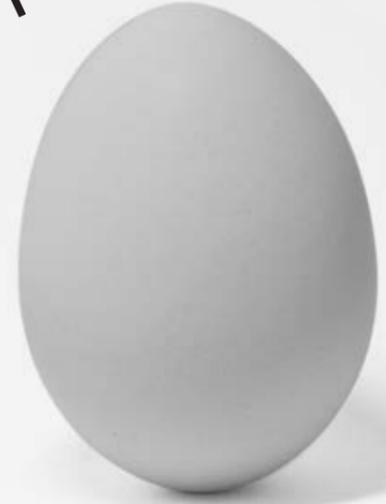


ごみダイエツト計画

市民1人当たりの
ごみ排出量が増加しています！

1人1日
タマゴ1個分(約70g)の
ごみの排出減量に
ご協力ください。



みんなでごみ減量化のために できることを考えてみましょう

家でできること

①ムダな買い物はせず、繰り返し使えるものを購入しましょう

買う前にごみになったらどうなるか考えてから買いましょう。また、使い捨てるものより、繰り返し使えるものを選びましょう。



②生ごみは水切りをして出しましょう

ごみの約4割は「生ごみ」です。生ごみを減らすことで、大きな効果が期待できます。まずは、生ごみの水分を切ることから始めましょう。

また、調理くずを水でぬらさないようにシンクの外に置くことも効果的です。

【水切りをすると約20gの減量になります。1家庭当たり年間約7kg減量】



③生ごみ処理機・処理容器を設置しましょう

生ごみ処理機・処理容器の購入には市の補助制度があります(上限3万円、購入価格の1/2)。詳しくは本庁・環境施設課または各支所担当課へお問い合わせください。

【設置した人の実績によると、1家庭当たり年間約73kg減量】



子どもにもできることがあります

①ごはんは残さず食べる

おいしいごはんも、食べきれなければごみになります。残さずきれいに食べましょう。

【給食のパンを市内の小中学生が残さず食べた場合
1日当たり310kgの減量】



②鉛筆や消しゴムは最後まで使いきりましょう

ものを大切に、ムダなものは買わないようにしましょう。



③資源の分別のお手伝いをしましょう

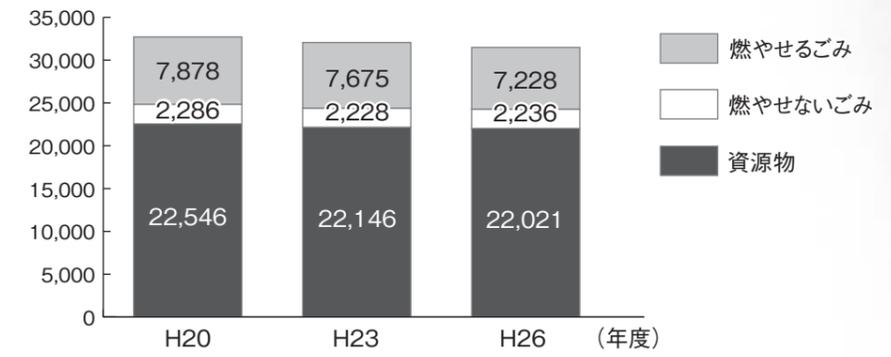
資源物はリサイクルされて新しい製品に生まれ変わります。資源物やごみの分別の勉強をして、お手伝いしましょう。



ごみの現状

- ①ごみの総量は人口減少にともなって減っているものの(表1)、市民1人が出すごみの量は増えています(表2)。
- ②資源化率が減少しており、資源にできるものが分別されずに、燃やせるごみ・燃やせないごみに出されています(表3)。

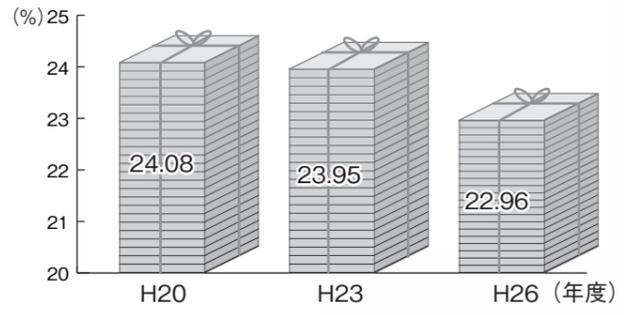
市のごみ総排出量の推移(表1)



市民1人1日当たりのごみ排出量の推移(表2)



資源化率の推移(表3)



ごみを減らす取り組みを！

市では、3R(リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用)を基本とするごみ減量とリサイクルを推進することで循環型社会を目指しています。

平成28年度の目標として、年間約2,100tのごみ排出量の削減と資源化率1%増を目指しています。これを実現するためには、1人1日70グラム(約タマゴ1個分)のごみ減量が必要です。皆さまのご協力をお願いします。

ごみを捨てる前にもう一度タマゴ1個分(約70g)削減することを考えましょう。

【問い合わせ先】本庁・環境施設課(旧農政局事務所) ☎097861